

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第3区分
 【発行日】令和6年6月26日(2024.6.26)

【国際公開番号】WO2023/148917
 【出願番号】特願2023-578299(P2023-578299)

【国際特許分類】
 F 2 8 F 19/02(2006.01)
 F 2 8 F 9/013(2006.01)

【FI】

F 2 8 F 19/02

F 2 8 F 9/013 K

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月5日(2024.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0007】

本開示に係る空気調和用熱交換器は、第1方向に間隔を空けて配置された複数のフィンと、複数のフィンを貫通して設けられた、第1方向の端部で折り返すヘアピン部を有する伝熱管と、ヘアピン部が収納される筒部を有するホルダとを備え、伝熱管は、鉛直方向に並ぶ第1直管部と第2直管部とを有し、第1直管部は、第2直管部の上部に位置し、ヘアピン部は、第1直管部と第2直管部との間に設けられ、第1直管部と第2直管部とを接続し、ヘアピン部の外周面は、鉛直方向において、第2直管部の軸線よりも上方に位置する部分に、親水性被膜が形成された第1親水部を有し、筒部の底面部の内周面は、親水性被膜が形成された第2親水部を有し、ヘアピン部の外周面に第2親水部を投影した領域には、第1親水部が設けられていない。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1方向に間隔を空けて配置された複数のフィンと、
 前記複数のフィンを貫通して設けられた、前記第1方向の端部で折り返すヘアピン部を有する伝熱管と、
 前記ヘアピン部が収納される筒部を有するホルダと
 を備え、
 前記伝熱管は、鉛直方向に並ぶ第1直管部と第2直管部とを有し、
 前記第1直管部は、前記第2直管部の上部に位置し、
 前記ヘアピン部は、前記第1直管部と前記第2直管部との間に設けられ、前記第1直管部と前記第2直管部とを接続し、
 前記ヘアピン部の外周面は、前記鉛直方向において、前記第2直管部の軸線よりも上方に位置する部分に、親水性被膜が形成された第1親水部を有し、
 前記筒部の底面部の内周面は、前記親水性被膜が形成された第2親水部を有し、
前記ヘアピン部の前記外周面に前記第2親水部を投影した領域には、前記第1親水部が

40

50

設けられていない

空気調和用熱交換器。

【請求項 2】

前記ヘアピン部の前記外周面は、前記第 2 直管部の前記軸線より下方に位置する部分に、撥水性被膜が形成された撥水部を有する

請求項 1 に記載の空気調和用熱交換器。

【請求項 3】

前記撥水部は、前記第 2 親水部と向かい合う位置に設けられている

請求項 2 に記載の空気調和用熱交換器。

10

20

30

40

50